

“循環”をテーマにした新潟初のバナナ栽培～

高付加価値商品で地域ブランド化を目指す！



柏崎市に本社を置くシモダ産業の霜田真紀子氏が村松商工会に来会！  
同社は2018年に設立した産業廃棄物焼却施設の排熱をハウスの温度管理に利用して新潟県で初となるバナナ栽培に挑戦！2019年よりシモダファームを立ち上げ、現在では4棟のビニールハウスによりバナナの栽培を行っています。

同社のバナナは「越後バナナ」として、県内の百貨店や高級青果店で販売されている他、贈答品やふるさと納税の返礼品としても人気を集めており、今後は首都圏の販路開拓を進め、更なるブランド力の強化を目指しています。

本講演会では、前例がない中でバナナ栽培に踏み切った理由、今後のブランド展開や地域活性化へ向けた取組等をお話いただきます。

業種問わずどなたでもご参加いただける必聴の講演会です。この機会にぜひご参加ください！

シモダ産業株式会社

参加  
無料

しもだ まきこ

常務取締役 霜田 真紀子 氏

講師

◆日時：令和4年6月17日（金）

15:30～16:30（60分）

◆会場：割烹 新瀧 会議室（五泉市村松甲2114）

◆申込：6月10日（金）迄にお電話か下記申込書（FAX可）にてお申込み下さい。

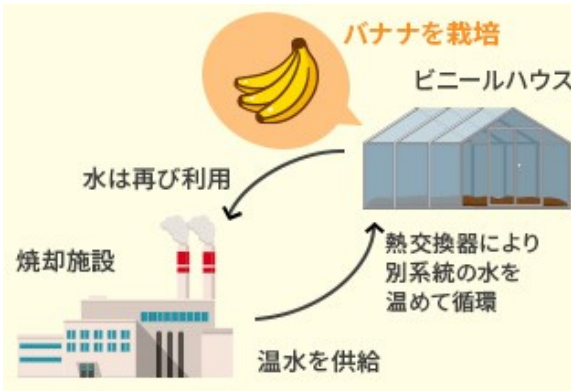
※受講票はお出しませんので、当日直接会場へお越しください。

シモダ産業株式会社  
SHIMODA INDUSTRY CO.,LTD.

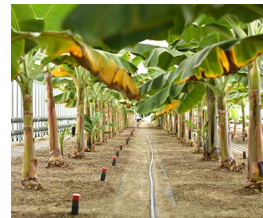
霜田 真紀子 氏 プロフィール

柏崎市生まれ、シモダ産業株式会社 常務取締役 営業企画部部长。

早稲田大学商学部卒業、保険会社にて法人営業を経験した後、シモダ産業へ入社。焼却施設の排熱を利用した国内初のバナナ栽培に挑戦。バナナを通じて柏崎に環境・社会・経済の循環を生み出し、地域の活性化を目指す。



▲焼却施設の排熱をハウスの温度管理に利用しバナナ栽培を行っている。



▶バナナ栽培では、花摘み、水まき、収穫などの作業を全てスタッフの手作業行っている。手間暇かけて育てることで越後バナナならではの味を生み出している。

濃厚な甘みと、皮まで香り高い「越後バナナ」。贈答品としても人気が高く、柏崎市のふるさと納税返礼品にも採用されるなど、地域の新たな特産品としての期待が高まっている。



【お申込み・お問合せ先】 村松商工会 TEL:0250-58-2201 FAX:0250-58-8409

E-mail: muramatsu2201@shinsyoren.or.jp URL: https://www.muramatu-net.or.jp



(村松商工会HP)

6/17 開催 経営革新(販路開拓)セミナー 参加申込書

事業所名			電話番号	
住所			FAX	
氏名	①			②

(※本申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、セミナー開催に係る受講者出欠確認・受講者名簿作成の目的のみに使用いたします。)